

元気な行田

安心・安全な行田

新しい行田へ

平成22年度

# 一般会計当初予算の概要

平成22年度の予算編成にあたり



行田市長

工藤 正司

日本経済は失業率が高水準で推移するとともに、デフレの影響が懸念されるなど厳しい状況が続いていますが、政府による緊急経済対策や緊急雇用対策による効果が見込まれ、景気は緩やかに回復していくことが期待されています。

地方財政については、「地域主権改革」の第一歩として、地方の自主財源の充実・強化を図るため、地方交付税が1兆円増額されますが、一方で、景気低迷の影響により、地方税収は大幅な減収が見込まれており、厳しい財政環境であることに変わりはありません。

こうした状況の中で編成された本市の平成22年度予算につきましては、引き続き財政健全化を市政運営の最重要課題に掲げ、元気な行田、安心・安全な行田、新しい行田をつくるため、真に必要な事業に予算を重点配分いたしました。

厳しい財政環境が続く中、地方自治体は、身の丈に合った事業を推進し、将来にわたって持続可能な行財政運営の構築を図ることが求められています。本市といたしましても、市の将来像である「水と緑 個性あふれる文化都市」の実現を目指して、全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。